

第17回

ECOTOURISM AWARD 2021

エコツアーリズム大賞

地球と人に優しい旅を！
日本のエコツアーリズムの担い手たち



エコツアーリズム大賞の概要 ————— 1

■ 審査委員長講評

「第17回エコツアーリズム大賞」の選考を終えて — 1

大賞受賞者の紹介 ————— 3

優秀賞受賞者の紹介 ————— 4

特別賞受賞者の紹介 ————— 6

パートナーシップ賞受賞者の紹介 ————— 7

応募状況 ————— 8

過去の受賞団体 ————— 9

主催 環境省



一般社団法人日本エコツアーリズム協会



エコツーリズム大賞の概要

✪ エコツーリズム大賞とは

エコツーリズム大賞は、エコツーリズムに取り組む事業者、団体、自治体などを対象に、優れた取組を表彰し、広く紹介するもので、全国のエコツーリズムに関連する活動の質的・量的向上および情報交換等による関係者の連帯感の醸成を図ることを目的とし、平成17年から行われています。

✪ 応募対象

エコツーリズムに継続的に取り組んでいる事業者、団体、自治体などを対象とします。

(例: ツアー事業者、宿泊事業者、交通事業者、コンサルタント、協議会、教育機関、学生団体、地方公共団体など)

審査委員長 講評

「第17回エコツーリズム大賞」の選考を終えて

文教大学 国際学部 教授 海津 ゆりえ (審査委員長)



今年もエコツーリズム大賞の受賞者が決定しました。皆様、おめでとうございます。

長引くコロナ禍で依然として人々の移動制限が続いたにも関わらず、前年を上回る20件(うち初応募が15件)のご応募をいただきました。応募書類では、SDGs、サステナブル、ルーラル、ジオパーク、ワーケーション、ユニバーサル、アドベンチャー等のキーワードが並び、ご応募いただいた皆様の多様な取り組みを拝見させていただき、楽しい審査過程となりました。

大賞を受賞された「くまの体験企画」は、長年のエコツアーガイドとしての実績と、地域における着地型観光のコーディネーターとしての役割を果たして来られました。また、セミナーやアドバイザー養成講座などを通じて後進の人材育成にも貢献されています。官民連携のパイプ役を務めながら地域活性化に寄与されてきた実績を評価させていただきました。優秀賞の「株式会社五千尺 NATUREGUIDE FIVESENSE」は、感染対策に配慮した少人数ツアーの催行や、上高地への人々の関心を維持するためのガイドブック、オンラインツアーなどの工夫をされ、コロナ禍を機に新しいエコツーリズムの可能性を開いたことを評価させていただきました。「株式会社山岳太郎」は、屋久島をフィールドに活躍するエコツアーガイドとして、人数を抑えた丁寧なガイディングを提供されています。自然環境保全の活動やガイドスキルの維持・向上の取り組みを評価させていただきました。「特定非営利活動法人たてやま・海辺の鑑定団」は、沖ノ島をフィールドとする環境教育を長年続けて来られました。2019年に房総半島を襲った台

風の復旧を機に、環境課題への新たな気付きをもって、地域の多様な主体と連携する活動に精力的に取り組んでおられます。「株式会社日光自然博物館」は、博物館施設を飛び出してフィールドを旅するエコツアーを実施されています。朝夜 of プログラム開発によって来訪者の長時間滞在を目指し、コロナ禍においても感染症対策を講じながら集客を落とさず、地域振興にも寄与されています。特別賞の「JAL グループ」は、エアラインと奄美群島や道東が進めるエコツーリズムと連携された商品を開発されたこと、「一般社団法人幡多広域観光協議会」は、複数自治体が連携し、SDGsに焦点を当てた教育旅行商品に取り組んでおられること、「富士北麓ユニバーサルアドベンチャーツーリズム協議会」は、移動を伴わないオンラインツアーを外出困難な方々やオリンピック選手団向けに開発・実施された先進性を評価させていただきました。パートナーシップ賞を受賞された「合同会社ルーツ&フルーツ」「富士山ネイチャーツアーズ」/公益社団法人富士宮市観光協会」は、富士山の環境課題に対する保全を重視した「富士下山」プログラムの開発と実践を評価させていただきました。運輸や宿泊、博物館などエコツーリズムの担い手も多様化しており、エコツーリズムの理念がさまざまな形で浸透していることが窺えます。近年活動が始まった萌芽的な取り組みも多数応募いただき、今後ますますエコツーリズムのひろがり期待されます。

コロナ禍の先に新しい「エコツーリズムの時代」が明るい兆しとして見えた、2021年度の審査でありました。

第17回エコツーリズム大賞の概要

募集期間 令和3年9月6日(月)～11月30日(火)

応募総数 20件

表彰式

開催日 令和4年2月24日(木)

会場 環境省第1会議室(中央合同庁舎5号館 22階)
オンラインで同時配信

受賞者一覧

大賞

くまの体験企画(三重県)
熊野古道伊勢路から広がる
民間エコツーリズム

優秀賞

株式会社五千尺

NATUREGUIDE FIVESENSE(長野県)

上高地の大自然を、誰もが楽しめることを目指して

株式会社山岳太郎(鹿児島県)

20年間ずっと「屋久島」満喫中!

特定非営利活動法人たてやま・海辺の鑑定団(千葉県)

地域連携と「エコツーリズム」の新たな広がり

株式会社日光自然博物館(栃木県)

自然の魅力で人を呼ぶ!コロナ禍での誘客作戦

審査委員

(敬称略・50音順)

池畑 孝治 (一社)日本旅行業協会 理事・事務局長

江崎 貴久 (有)オズ 海島遊民くらぶ 代表

審査委員長
● **海津 ゆりえ** 文教大学国際学部 教授

桜井 義維英 NPO 法人 国際自然大学校 理事

高梨 洋一郎 元サイバー大学 客員教授

辻野 啓一 流通経済大学社会学部 教授

寺崎 竜雄 (公財)日本交通公社 理事・観光地域研究部長

西山 徳明 北海道大学観光学高等研究センター 教授

山田 桂一郎 JTIC.SWISS 代表

特別賞

JAL グループ(東京都)

自然・文化に彩られた魅力ある土地を旅する

一般社団法人幡多広域観光協議会(高知県)

持続可能な未来を作る行動に繋げる「観光×SDGs」

富士北麓ユニバーサル

アドベンチャーツーリズム協議会(山梨県)

富士山の大自然を、障がいを持つ旅人にも
楽しんでもらいたい

パートナー シップ賞

合同会社ルーツ&フルーツ「富士山ネイチャーツアーズ」

公益社団法人富士宮市観光協会(静岡県)

富士下山

～富士山の知られざる魅力に会う自然旅行～



受賞団体の紹介

大賞

くまの体験企画

熊野古道伊勢路から広がる民間エコツーリズム

三重県尾鷲市



応募の概要

熊野古道伊勢路をフィールドとしたエコツアーや、宿泊施設や地域団体と連携したツアー、旅行会社への企画協力やガイド派遣などを実施。地域課題の解決を目的に、エコツーリズムを推進するコミュニティ・ビジネスとして事業を行っている。

講評

エコツアーガイドや地域コーディネーターとしての活動を通して、着地型観光とエコツーリズムの推進を実践している。また、その経験を活かし各地でエコツーリズム推進のサポートなどを積極的に行ってきた。長年にわたって熊野古道の文化的景観を守り伝えるエコツーリズムを継続し、その普及推進に大きく寄与した。

受賞の言葉

この度はエコツーリズム大賞受賞に際し、関係者の皆様や地域の皆様に厚く御礼申し上げます。伊勢から熊野につながる「熊野古道伊勢路」は、巡礼者が熊野を目指して歩いた信仰の道です。いくつもの峠を越える苦難の道のりでしたが、人々は肉親供養や病氣平癒を願い歩き続けました。この「祈りの道」を守り伝えようとする住民がいて、官民協働の事業が行われ、2004年「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産登録されました。

しかし、当時は日帰りの団体バスツアーが押し寄せ、個人旅行者も熊野古道を見るだけで、住民とふれあう機会や地域への経済効果は少ない日々でした。このままでは住民が無関心になっていき、将来が危惧されます。解決するにはエコツーリズム×コミュニティビジネスで新たな流れをつくるのが有効ではないかと思い、くまの体験企画を開業しました。

人々の思いが感じられる、旅行者と住民をつなぐツアーを企画販売して、補助金などには頼らず運営してきました。熊野古道の周辺地域を含めて「面」として捉え、行政区分を越えて輪が広がり、活動範囲は10市町になりました。活動が認められ感無量です。受賞を励みにして頑張っています。

いにしへの巡礼者たちも、歩きながら自分を見つめなおし、住民の優しさにふれ、頑張っている生きていこうと思ったことでしょう。この素晴らしい旅の文化が後世まで伝えられていくよう、これからも歩み続けます。



組織の沿革

代表者名：内山 裕紀子
設立：2008年
所属人数：20人

連絡先

〒519-3612 三重県尾鷲市林町 9-28
☎ 090-7865-0771
メールアドレス：<http://kumanokodo.info/contact> (お問合せフォーム)
WEB ページ：<http://kumanokodo.info/>
主な活動地域： 三重県東紀州

優秀賞

株式会社 五千尺 NATUREGUIDE FIVESENSE

上高地の大自然を、誰もが楽しめることを目指して

応募の概要

五千尺ホテル上高地を拠点としてガイド事業を展開している。上高地のトレッキングエリア（大正池・明神・徳沢）に特化してガイド活動を行っている。

講評

以前からの少人数制の質の高いガイドングや地域住民や地元企業への普及啓発活動に加えて、コロナ禍においても、ガイドブックの出版、インターンシップの受け入れ、学習旅行や企業研修、オンラインガイドツアーなど活動の幅を広げながら着実に実績をあげている。



組織の沿革

代表者名：山部 茜
設立年：2005年
所属人数：4名

連絡先

〒390-1516 長野県松本市安曇上高地4468 五千尺ホテル上高地内
☎080-8808-5466
メールアドレス：info@fivesense.guide
WEBページ：https://fivesense.guide/
主な活動地域：上高地

優秀賞

株式会社 山岳太郎

20年間ずっと「屋久島」満喫中！

応募の概要

屋久島をフィールドにガイドツアー、登山道具販売、レンタル業を経営。2015年に地域限定旅行業資格を取得し、地域宿泊業、運送業者等と連携した募集型企画旅行を実施している。

講評

自然環境への負荷軽減と安全かつ質の高いツアーを実施するため、1ガイドあたり5名までの少人数制で実施するなどの自主ルールを基に催行している。また、エコツアー事業と並行した地域活動で屋久島におけるエコツーリズムの推進に寄与している。

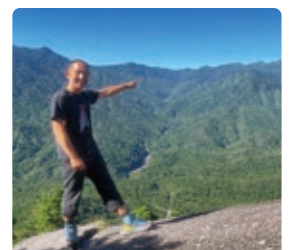


組織の沿革

2005年 屋久島ガイドオフィス山岳太郎設立
ガイドツアーを開始
2011年 山岳太郎ショップ開業。登山用品販売・
レンタル業を開始
2017年 地域限定旅行業の登録
山岳太郎トラベル開始。

連絡先

〒891-4311 鹿児島県熊毛郡屋久島町安房410-8
☎0997-49-7112
メールアドレス：office@sangakutaro.com
WEBページ：https://www.sangakutaro.com/
FACEBOOK：https://www.facebook.com/sangakutaro
主な活動地域：屋久島



優秀賞

特定非営利活動法人たてやま・海辺の鑑定団

千葉県館山市

地域連携と「エコツーリズム」の新たな広がり

応募の概要

千葉県館山市の沖ノ島でエコツアーや環境教育プログラムを毎年展開している。また、アマモ場再生等のフィールドの保全活動も実施している。

講評

地域の関係団体等と幅広く連携しながら、修学旅行や体験学習などの受け入れを行い、地域活性化に貢献している。令和元年房総半島台風の被害を受けながらも、沖ノ島の保全と活用のための地元教育機関との連携や、官民連携での協定締結などを主導するとともに、環境保全活動をプログラム化するなどの取り組みを積極的に行っている。



組織の沿革

代表者名：竹内 聖一
設立：2004年
所属人数：29名

連絡先

〒294-0034 千葉県館山市沼979
☎0470-24-7088
メールアドレス：info@umikan.jp
WEBページ：https://umikan.jp/
主な活動地域：千葉県館山市沖ノ島および南房総エリア

優秀賞

株式会社 日光自然博物館

栃木県日光市

自然の魅力で人を呼ぶ！コロナ禍での誘客作戦

応募の概要

日光地域における自然をテーマとした博物館として、地域の自然や歴史を紹介するほか、地域の情報発信基地として自然情報の発信やエコツアーを実施している。

講評

来訪者に対して展示やガイドを通して日光地域の魅力を伝える活動を長年に渡って行っている。宿泊にもつながるナイトツアーや、コロナ禍におけるニーズの変化に対応したツアーを企画実施するなどの新たな取り組みを行った。



組織の沿革

代表者名：代表取締役
沼尾 正史
設立：1988年11月1日
所属人数：20名

連絡先

〒321-1661 栃木県日光市中宮祠2480-1
☎0288-55-0880
メールアドレス：info@nikko-nsm.co.jp
WEBページ：https://www.nikko-nsm.co.jp/
主な活動地域：栃木県日光市奥日光

自然・文化に彩られた魅力ある土地を旅する

応募の概要

エコツアーを目的とした商品設定を本邦航空会社として初めて展開。
パッケージ旅行の企画・販売を通じて地域の環境保全と振興に取り組んでいる。

講 評

来訪者の環境意識の向上や、その土地の魅力に触れられるよう、「自然」「文化」をテーマとしたエコツアーなどの着地型観光コンテンツを組み込んだ商品を企画実施し、その収入の一部を保全活動等に寄付を行い、地域のエコツーリズムの推進に貢献した。



組織の沿革

代表者名：JAL グループ
設 立：1951 年
所属人数：連結従業員数
36,060 人（2021 年 3 月現在）

連絡先

〒140-8658 東京都品川区東品川2-4-11
WEBページ：<https://www.jal.co.jp/ja/domtour/jaldp/nature/>
主な活動地域：東京



一般社団法人 幡多広域観光協議会

持続可能な未来を作る行動に繋げる
「観光×SDGs」

応募の概要

高知県幡多地域（四万十市、宿毛市、土佐清水市、大月町、三原村、黒潮町）の観光地域づくり法人。地域内の観光情報の一元化や、地域の旅行会社として滞在型・体験型観光や自然体験プログラムなどを企画、実施している。

講 評

地域の自然環境や生態系を活かしながら、地域内の多様な団体とともに、次世代を担う子供たちをメインターゲット



にした、持続可能な「観光×SDGsプログラム」を企画・実施し、参加者の環境意識の向上に寄与するとともに、地域での観光消費の拡大にも貢献している。



組織の沿革

代表者名：代表理事 小松 昭二
設 立：2010 年
所属人数：7 名

連絡先

〒787-0014 高知県四万十市駅前町15-16 一般社団法人幡多広域観光協議会
☎0880-31-0233
メールアドレス：syuryo@hata-koiki.com
WEBページ：<https://hata-kochi.jp/>
主な活動地域：高知県幡多地域（四万十市・宿毛市・土佐清水市・黒潮町・大月町・三原村）

富士山の大自然を、障がいを持つ旅人にも
楽しんでもらいたい

応募の概要

4団体（富士レークホテル、富士の国やまなし通訳案内士会、富士山アウトドアミュージアム、ArakuraDrone）で構成される協議会。異業種連携で新たな自然体験アクティビティの開発を行っている。

講評

障がい等により旅行が困難な方等を対象に、国立公園等の自然地域でオンラインツアーを企画、実施した。ドローンやカメラからのライブ映像を駆使して、自然ガイドによる双方向・リアルタイムのガイディングを実施するなど、先進的な取り組みを行った。



組織の沿革

代表者名：井出 泰済
設立：2021年
所属人数：5名

連絡先

〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町
船津1番地 富士レークホテル内
☎0555-72-2209（担当：荒・清塚） / 090-7712-1061（担当：河合）
メールアドレス：akio@houdinitour.com（担当：河合）
主な活動地域：富士山北麓地域

パートナー
シップ賞

合同会社ルーツ&フルーツ「富士山ネイチャーツアーズ」 公益社団法人富士宮市観光協会

静岡県富士宮市

富士下山～富士山の知られざる魅力に出会う自然旅行～

応募の概要

富士山全域（地底から山頂まで）をフィールドとしてガイド事業を展開している。『富士山の知られざる魅力に出会う自然旅行へ』をテーマに自然体験、エコツアーの企画・実施、環境保全活動を行う。

講評

五合目から富士山を下る、「富士下山」という、従来の富士登山の利用分散を図ることも可能にした新たな需要と価値感を創出し、ガイド事業として実績を上げている。また、地域におけるガイド人材の育成活動や、自然体験や環境教育への支援を積極的に行っている。



組織の沿革（富士山ネイチャーツアーズ）

代表者名：岩崎 仁
（富士山ネイチャーツアーズ代表）
設立：2015年
所属人数：常勤 1名
非常勤 16名

連絡先

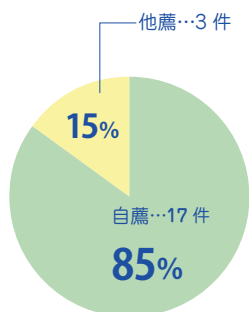
〒418-0056 静岡県富士宮市西町6-10
電話：0544-22-3454
メールアドレス：roots_fruits@vc.tnc.ne.jp
WEBページ：http://roots-fruits.jp/home.html
主な活動地域：富士山全域

17th ECOTOURISM AWARD

応募状況

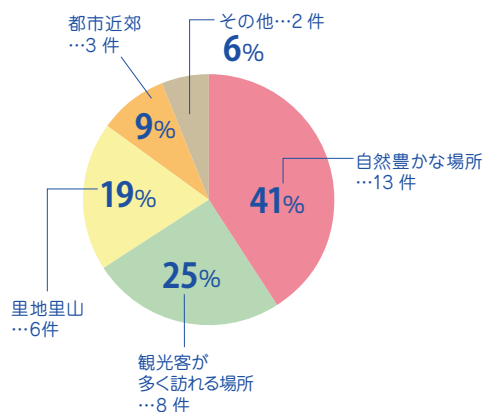
第17回エコツーリズム大賞へ応募があった20件を、「応募主体」「地域特性」「設立年」「応募主体類型」ごとに集計。さらに「全国応募状況」として都道府県ごとにまとめた。

応募主体

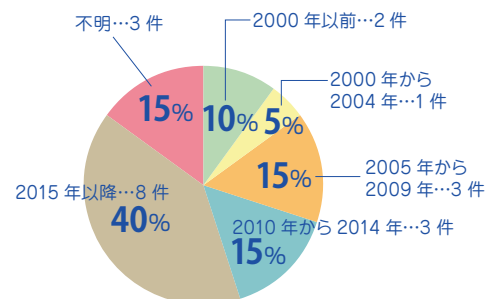


地域特性

※複数回答

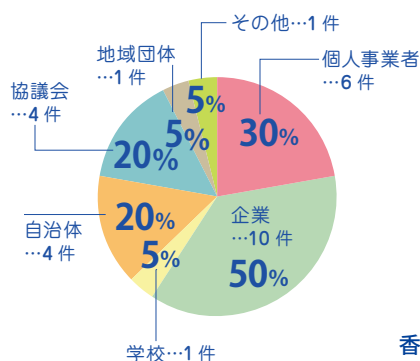


設立年

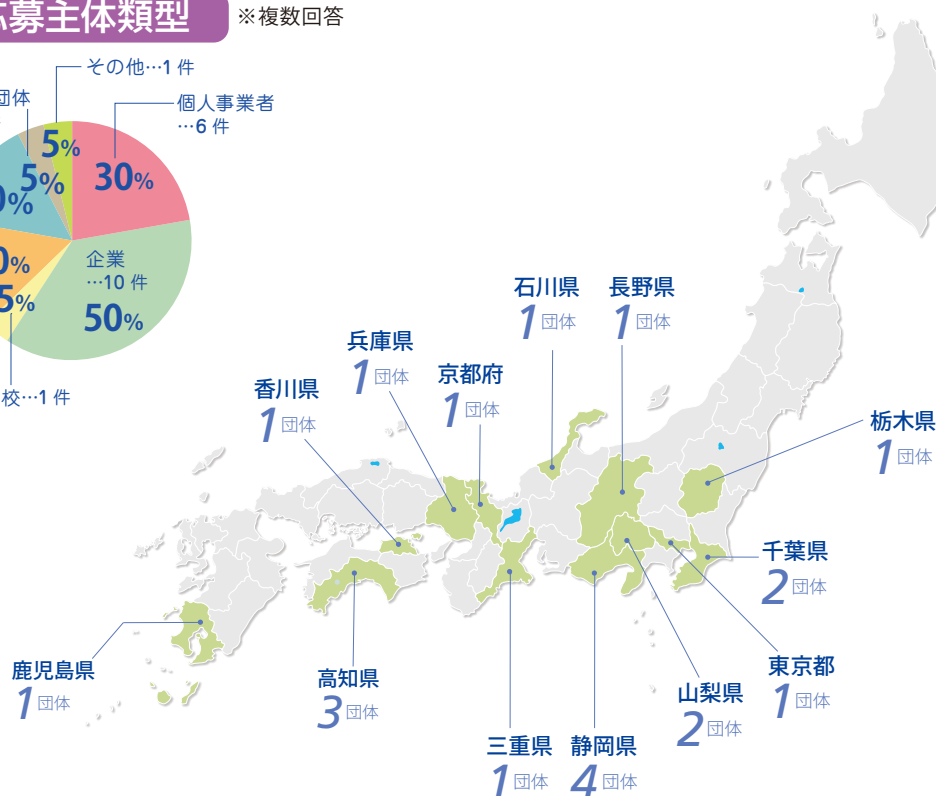


応募主体類型

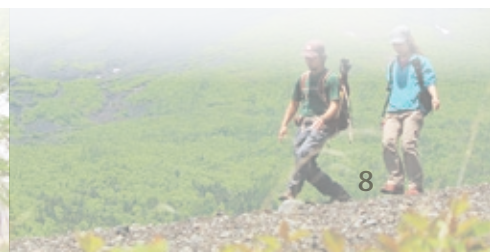
※複数回答



全国応募状況



応募総数
20 団体



ECOTOURISM AWARD

第1回	大賞	ピッキオ (長野県)
	優秀賞	小笠原ホエールウォッチング協会 (東京都)
		株式会社 南信州観光公社 (長野県)
		ホールアース自然学校 (静岡県)
		やんばる自然塾 (沖縄県)
	特別賞	特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト (北海道)
		財団法人 キープ協会 (山梨県)
		紀南ツアーデザインセンター (三重県)
		特定非営利活動法人 黒潮実感センター (高知県)
		有限会社 屋久島野外活動総合センター (鹿児島県)
		仲間川地区保全利用協定締結事業者 (沖縄県)

第2回	大賞	ホールアース自然学校 (静岡県)
	優秀賞	特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト (北海道)
		白神マタギ舎 (青森県)
		特定非営利活動法人 黒潮実感センター (高知県)
	特別賞	特定非営利活動法人 たてやま・海辺の鑑定団 (千葉県)
		加賀市観光協会・加賀市観光情報センター (石川県)
		富士山登山学校ごうりき (山梨県)
		特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ (長野県)
		松本電気鉄道株式会社・濃飛乗合自動車株式会社 (長野県・岐阜県)
		海島遊民くらぶ (有限会社オズ) (三重県)

第3回	大賞	認定特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト (北海道)
	優秀賞	いしかわ自然学校 (石川県)
		海島遊民くらぶ (有限会社オズ) (三重県)
		させばパール・シー 株式会社 (長崎県)
	特別賞	体験村・たのはた推進協議会 (岩手県)
		二戸市楽しく美しいまちづくり推進委員会 (岩手県)
		裏磐梯エコツーリズム協会 (福島県)
		有限会社 リボーン(エコツーリズム・ネットワーク)(東京都)
		高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森 (岐阜県)
		針江生水の郷委員会 (滋賀県)

第4回	大賞	飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会 (埼玉県)
	優秀賞	越後田舎体験推進協議会 (新潟県)
		特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ (長野県)
		財団法人 阿蘇地域振興デザインセンター (熊本県)
	特別賞	秋田白山ガイド協会 (秋田県)
		稲取温泉観光合同会社 (静岡県)
		マキノ里湖体験ツアー協議会 (滋賀県)
		大山・中海・隠岐エコツーリズム協議会 (鳥取県)
		秋吉台地域エコツーリズム協会 (山口県)
		特定非営利活動法人 おちかアイランドツーリズム協会 (長崎県)

第5回	大賞	海島遊民くらぶ (有限会社オズ) (三重県)
	優秀賞	富士山登山学校ごうりき (山梨県)
		紀南ツアーデザインセンター (三重県)
		特定非営利活動法人 NPO 砂浜美術館 (高知県)
	特別賞	知床オプショナルツアーSOT! (北海道)
		ゆっくりずむ北海道 (北海道)
		株式会社 JTB 関東 (埼玉県)
		特定非営利活動法人 あそんで学ぶ環境と科学倶楽部 (東京都)
		有限会社 地域観光プロデュースセンター (滋賀県)
		エコガイドカフェ (エコツアーボ合同会社) (沖縄県)

第6回	大賞	特定非営利活動法人 黒潮実感センター (高知県)
	優秀賞	有限会社 リボーン (東京都)
		宮津市エコツーリズム推進協議会 (京都府)
		尾瀬認定ガイド協議会 (群馬県)
	特別賞	社団法人 若狭三方五湖観光協会 (福井県)
		特定非営利活動法人 霧ヶ峰基金 (長野県)
		特定非営利活動法人 五ヶ瀬自然学校 (宮崎県)

第7回	大賞	特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ (長野県)
	優秀賞	てしかがえこまち推進協議会 (北海道)
		二戸市宝を生かした事業実行委員会 (岩手県)
		針江生水の郷委員会 (滋賀県)
	特別賞	小岩井農牧株式会社 (岩手県)
		株式会社 エコロの森 (富山県)
		飛騨里山サイクリング (株式会社美ら地球) (岐阜県)
		特定非営利活動法人 桜島ミュージアム (鹿児島県)

第8回	大賞	紀南ツアーデザインセンター (三重県)
	優秀賞	小岩井農牧 株式会社 (岩手県)
		特定非営利活動法人 あそんで学ぶ環境と科学倶楽部 (東京都)
		高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森 (岐阜県)
	特別賞	日高地域活性化協議会 (北海道)
		谷川岳エコツーリズム推進協議会 (群馬県)
		特定非営利活動法人 赤目四十八滝溪谷保勝会 (三重県)
		湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部 (滋賀県)
		社団法人 西土佐環境・文化センター 四十万会 (高知県)

第9回	大賞	針江生水の郷委員会 (滋賀県)
	優秀賞	株式会社 知床ネイチャーオフィス (北海道)
		特定非営利活動法人 飛騨小坂 200 滝 (岐阜県)
		特定非営利活動法人 桜島ミュージアム (鹿児島県)
	特別賞	特定非営利活動法人 えがおつなげて (山梨県)
		特定非営利活動法人 八ヶ岳スーパートレイルクラブ (長野県)
		鳥羽市エコツーリズム推進協議会 (三重県)
		特定非営利活動法人 おおぞみまるごとツーリズム (沖縄県)

第10回	大賞	小岩井農牧株式会社 (岩手県)
	優秀賞	谷川岳エコツーリズム推進協議会 (群馬県)
		株式会社 エコロの森 (富山県)
		SATOHAMA EXPERIENCE (株式会社 美ら地球) (岐阜県)
	特別賞	特定非営利活動法人 土湯温泉観光まちづくり協議会 (福島県)
		特定非営利活動法人 越後妻有里山協働機構 (新潟県)
		有限会社 森の国 (鳥取県)
		一般社団法人 瀬戸内海エコツーリズム協議会 (広島県)
		阿蘇ジオパーク推進協議会 (熊本県)

第11回	大賞	富士山登山学校ごうりき (株式会社 合力) (山梨県)
	優秀賞	湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部 (滋賀県)
		一般社団法人 座間味村ホエールウォッチング協会 (沖縄県)
		上市町 (富山県)
	特別賞	おんたけアドベンチャー (長野県)
		くまの体験企画 (三重県)
		宮津市エコツーリズムガイドの会 (京都府)
		愛媛県石鎚山系エコツーリズム推進協議会 (愛媛県)
		エコツアーふくみ (沖縄県)
	特別継続賞	海島遊民くらぶ (有限会社オズ) (三重県)

第12回	大賞	谷川岳エコツーリズム推進協議会 (群馬県)
	優秀賞	ゆっくりずむ北海道 (北海道)
		鳥羽市エコツーリズム推進協議会 (三重県)
		特定非営利活動法人 奥入瀬自然観光資源研究会 (青森県)
	特別賞	カシオペア連邦局おもてなし課 (岩手県)
		特定非営利活動法人 片品・山と森の学校 (群馬県)
		あてま森と水辺の教室ボボラ (新潟県)
		室戸市観光ガイドの会 (高知県)
		やたらろう de 高島 (長崎県)
		屋久島ネイチャー企画 FIELD (鹿児島県)
	特別継続賞	飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会 (埼玉県)

エコツーリズム大賞 過去の受賞団体

第13回	大賞	白神マタギ舎 (青森県)
	優秀賞	特定非営利活動法人 たてやま・海辺の鑑定団 (千葉県)
		くまの体験企画 (三重県)
		南丹市美山エコツーリズム推進協議会 (京都府)
第14回	特別賞	阿蘇ジオパーク推進協議会 (熊本県)
		特定非営利活動法人 赤城自然塾 (群馬県)

第14回	大賞	特定非営利活動法人 飛騨小坂 200 滝 (岐阜県)
	優秀賞	特定非営利活動法人 奥入瀬自然観光資源研究会 (青森県)
		下呂市エコツーリズム推進協議会 (岐阜県)
		有限会社 屋久島野外活動総合センター (鹿児島県)
	特別賞	特定非営利活動法人 有珠山周辺地域ジオパーク友の会 (北海道)
		八幡平リゾート 自然ガイドステーション (岩手県)
		八丈島自然ガイドサービス 椎のきのき (東京都)
		一般社団法人 エコロジック (静岡県)
第15回	特別継続賞	エコツーリズム協会しが (滋賀県)
		認定特定非営利活動法人 霧多布湿原ナショナルトラスト (北海道)

第15回	大賞	鳥羽市エコツーリズム推進協議会 (三重県)
	優秀賞	あてま森と水辺の教室ボボラ (新潟県)
		上市町観光協会 (富山県)
		濃飛乗合自動車株式会社 (岐阜県)
	特別賞	特定非営利活動法人 森のこだま (北海道)
		株式会社サムライプロデュース (北海道)
		株式会社五千尺 NATUREGUIDE FIVESENSE (長野県)
		特定非営利活動法人 東村観光推進協議会 (沖縄県)
	パートナーシップ賞	愛媛ダイビングセンター (愛媛県)
		有限会社エーデル企画
		オレンジバيفーズ株式会社
		やったらう de 高島 (長崎県)
		ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社
		東京大学大学院新領域創成科学研究科 准教授 鯉渕 幸生
第16回	特別賞	エム・エムブリッジ株式会社
		日本防蝕工業株式会社
第17回	特別賞	株式会社シービーファーム

第16回	大賞	高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森／五色ヶ原の森案内人の会 (岐阜県)
	優秀賞	株式会社五千尺 NATUREGUIDE FIVESENSE (長野県)
		特定非営利活動法人 自然体験学校 (沖縄県)
		下呂市エコツーリズム推進協議会 (岐阜県)
	特別賞	認定特定非営利活動法人
		信州まつもと山岳ガイド協会 やまたみ (長野県)
		二尊院 宿坊えんとき (有限会社天請) (山口県)
第17回	特別賞	ベルトラ株式会社 (東京都)

過去の大賞受賞団体



第1回
ビックオ
(長野県)



第2回
ホールアース自然学校
(静岡県)



第3回
霧多布湿原トラスト
(北海道)



第4回
飯能市エコツーリズム
推進協議会 (埼玉県)



第5回
海島遊民くらぶ
(三重県)



第6回
黒潮実感センター
(高知県)



第7回
信越トレイルクラブ
(長野県)



第8回
紀南ツアーデザインセンター
(三重県)



第9回
針江生水の郷委員会
(滋賀県)



第10回
小岩井農牧株式会社
(岩手県)



第11回
富士山登山学校ごうりき
(山梨県)



第12回
谷川岳エコツーリズム推進
協議会 (群馬県)



第13回
白神マタギ舎
(青森県)



第14回
飛騨小坂 200 滝
(岐阜県)



第15回
鳥羽市エコツーリズム推進
協議会 (三重県)



第16回
高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森
五色ヶ原の森案内人の会
(岐阜県)



「エコツーリズム大賞」募集概要

募集対象

●エコツーリズムへの優れた取組事例を募集します。

取組の例

- ・環境への配慮や環境保全への貢献
- ・エコツアー等の情報提供の取組
- ・環境保全や地域振興への観光収益の還元システムづくり
- ・ツアー催行におけるゴミの削減や環境負荷の低減
- ・地域資源を活かしたエコツアーの実施
- ・地域におけるエコツーリズム推進団体の設立と運営
- ・保全利用協定やガイドラインなどのルールづくりやその継続
- ・農業体験や校外学習などと連携したエコツアーの実践



表彰

●大賞（1点）、優秀賞、特別賞、パートナーシップ賞（各数点）。

*受賞者には表彰状と副賞を授与します。

応募資格

1. エコツーリズムに取り組む団体（事業者、企業、地方自治体、地域のグループ等）
2. 経験年数、法人格の有無、種類は問いません。
3. 自薦、他薦の別を問いません。
4. 過去の優秀賞、特別賞、パートナーシップ賞の受賞者も応募可能です。

募集時期

例年夏ごろに、環境省ホームページ、及び一般社団法人日本エコツーリズム協会ホームページでご案内しています。

(<http://www.env.go.jp/>) (<https://ecotourism.gr.jp/>)

審査

エコツーリズム大賞審査委員会において各賞を選定し、環境大臣が決定します。
決定後受賞者に通知し、表彰式を行ないます。



未来のために、いま選ぼう。

発行日：2022年3月

発行：環境省自然環境局国立公園課国立公園利用推進室
〒100-8975 東京都千代田区霞が関 1-2-2
TEL：03-5521-8271 FAX：03-3595-1716
<https://www.env.go.jp/>

制作協力：一般社団法人日本エコツーリズム協会 Japan Ecotourism Society (JES)

